

<毎月決算型>

第138期末 (2025年 1月20日)	
基準価額	11,555円
純資産総額	53億円
第133期～第138期 (2024年 7月23日～2025年 1月20日)	
騰落率	3.7%
分配金合計	300円

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

<年2回決算型>

第23期末 (2025年 1月20日)	
基準価額	23,855円
純資産総額	29億円
騰落率	3.8%
分配金	0円

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、  
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



**ニッセイアセットマネジメント株式会社**

東京都千代田区丸の内1-6-6

**ニッセイ**

**世界高配当株ファンド**

(毎月決算型) / (年2回決算型)

追加型投信 / 内外 / 資産複合

**運用報告書 (全体版)**

作成対象期間：2024年 7月23日～2025年 1月20日

<毎月決算型>

第133期 (決算日2024年 8月20日) 第136期 (決算日2024年11月20日)  
第134期 (決算日2024年 9月20日) 第137期 (決算日2024年12月20日)  
第135期 (決算日2024年10月21日) 第138期 (決算日2025年 1月20日)

<年2回決算型>

**第23期** (決算日2025年 1月20日)

**受益者の皆様へ**

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ世界高配当株ファンド(毎月決算型) / (年2回決算型)」は、2025年 1月20日に決算を行いました。

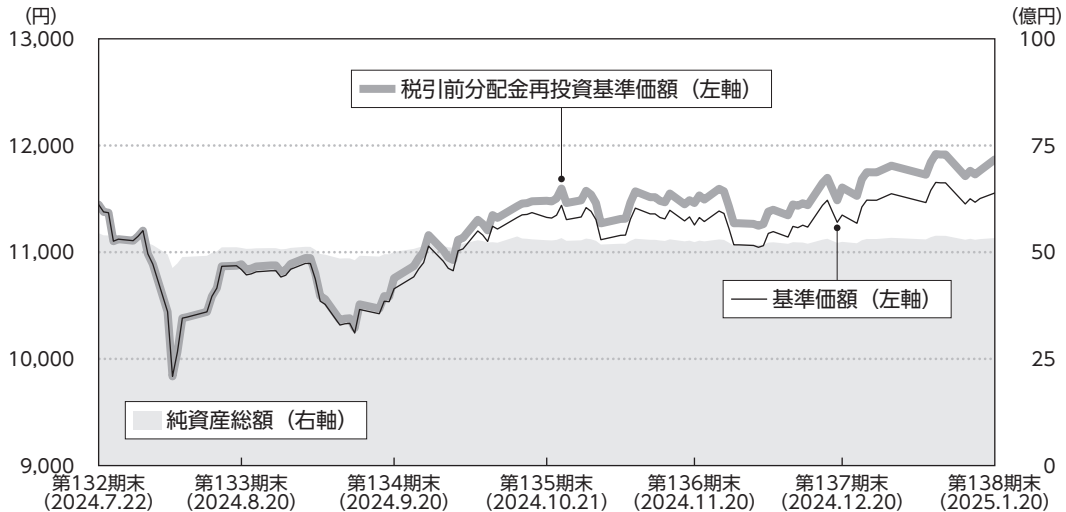
各ファンドは、「NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド F X・オープン・クラス」への投資を通じて、日本を含む各国の株式およびリート(不動産投資信託)等を実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

# 運用経過

2024年7月23日～2025年1月20日

## 基準価額等の推移



第133期首	11,446円	既払分配金	300円
第138期末	11,555円	騰落率（分配金再投資ベース）	3.7%

（注1）税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

（注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注3）当ファンドはベンチマークを設けていません。

## ■基準価額の主な変動要因

### <上昇要因>

- ・ 8月中旬から下旬にかけて、堅調な米景気が確認されたことや欧米中央銀行の利下げ期待を背景に株価が上昇したこと

### <下落要因>

- ・ 米景気の先行き懸念が高まったことや、日銀の利上げ実施と金融引き締めに積極的な姿勢を受けて世界の投資マネーを支えた円キャリートレード（円借り取引）が縮小するとの見方で市場センチメント（市場心理）が大きく悪化し、投資家のリスク回避姿勢が強まり8月上旬に株価が大きく下落したこと

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第133期～第138期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	68円	0.614%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は11,097円です。
(投信会社)	(18)	(0.164)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(49)	(0.437)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	( 1)	(0.013)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	0	0.003	$\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$
(監査費用)	( 0)	(0.003)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
合計	68	0.617	

(注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

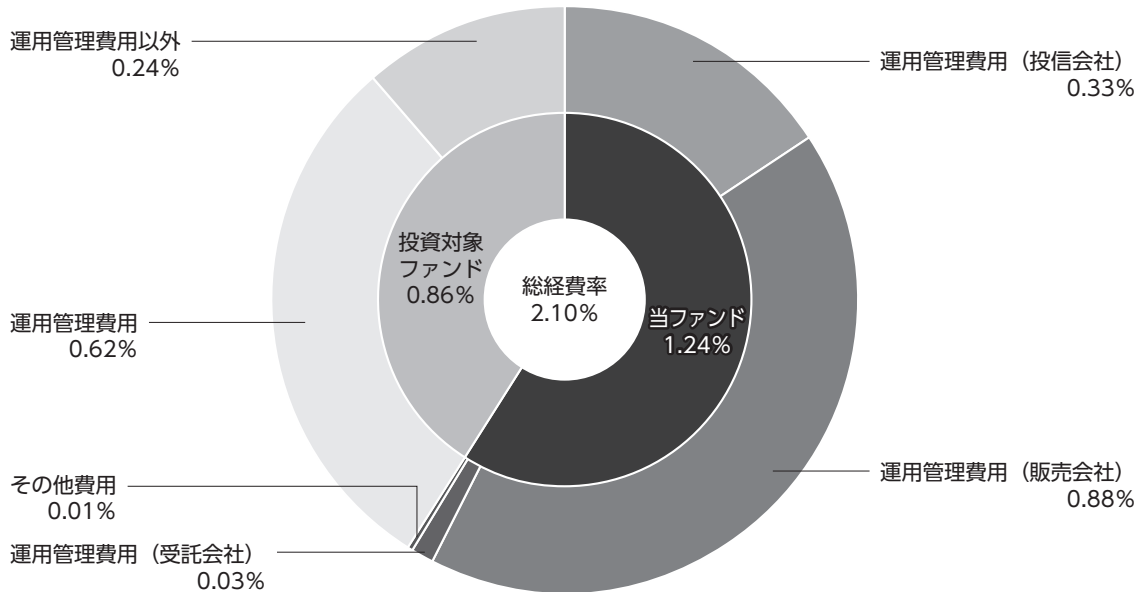
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている外国投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。

（参考情報）

■総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.10%**です。



総経費率（①＋②＋③）	2.10%
①当ファンドの費用の比率	1.24%
②投資対象ファンドの運用管理費用の比率	0.62%
③投資対象ファンドの運用管理費用以外の比率	0.24%

（注1）①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

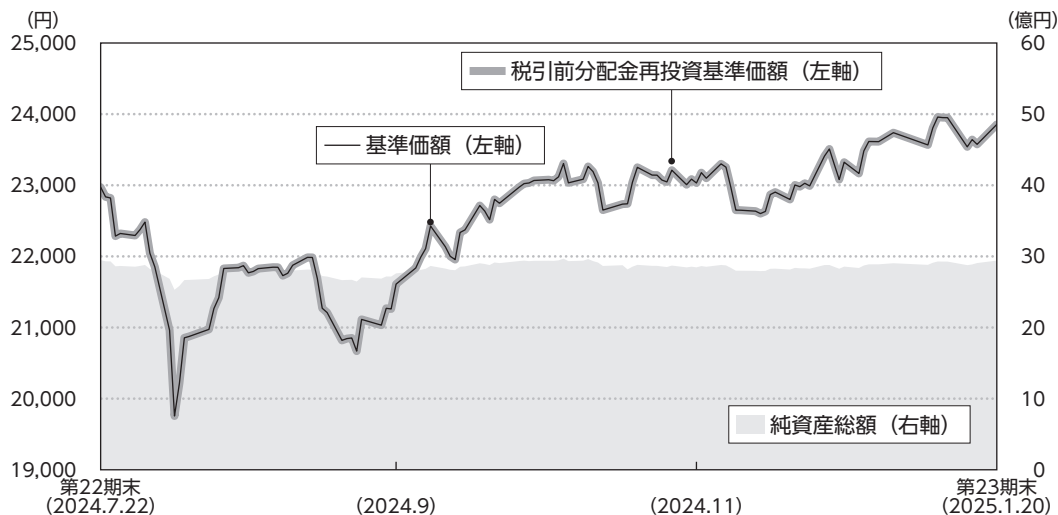
（注4）投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

（注5）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。

（注6）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注7）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 基準価額等の推移



第23期首	22,973円	既払分配金	0円
第23期末	23,855円	騰落率（分配金再投資ベース）	3.8%

（注1）税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

（注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注3）当ファンドはベンチマークを設けていません。

### ■基準価額の主な変動要因

#### <上昇要因>

- ・ 8月中旬から下旬にかけて、堅調な米景気が確認されたことや欧米中央銀行の利下げ期待を背景に株価が上昇したこと

#### <下落要因>

- ・ 米景気の先行き懸念が高まったことや、日銀の利上げ実施と金融引き締めに積極的な姿勢を受けて世界の投資マネーを支えた円キャリートレード（円借り取引）が縮小するとの見方で市場センチメント（市場心理）が大きく悪化し、投資家のリスク回避姿勢が強まり8月上旬に株価が大きく下落したこと

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第23期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	139円	0.616%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は22,518円です。
(投信会社)	( 37)	(0.164)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	( 99)	(0.438)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	( 3)	(0.014)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	1	0.003	$\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$
(監査費用)	( 1)	(0.003)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
合計	140	0.620	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

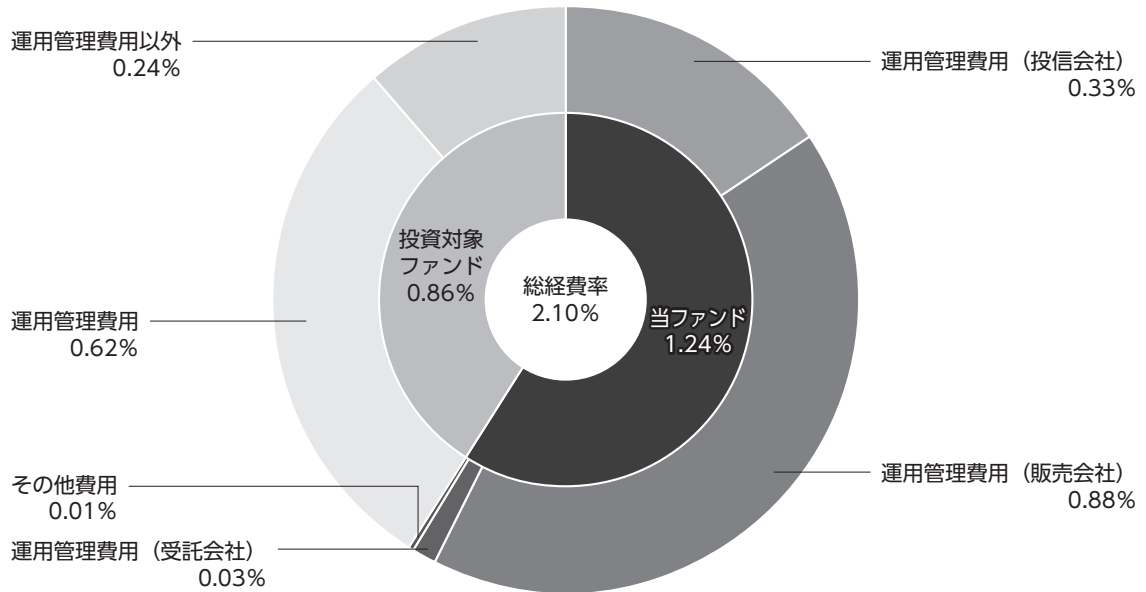
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている外国投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。

（参考情報）

■総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.10%**です。



総経費率（①＋②＋③）	2.10%
①当ファンドの費用の比率	1.24%
②投資対象ファンドの運用管理費用の比率	0.62%
③投資対象ファンドの運用管理費用以外の比率	0.24%

（注1）①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

（注4）投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

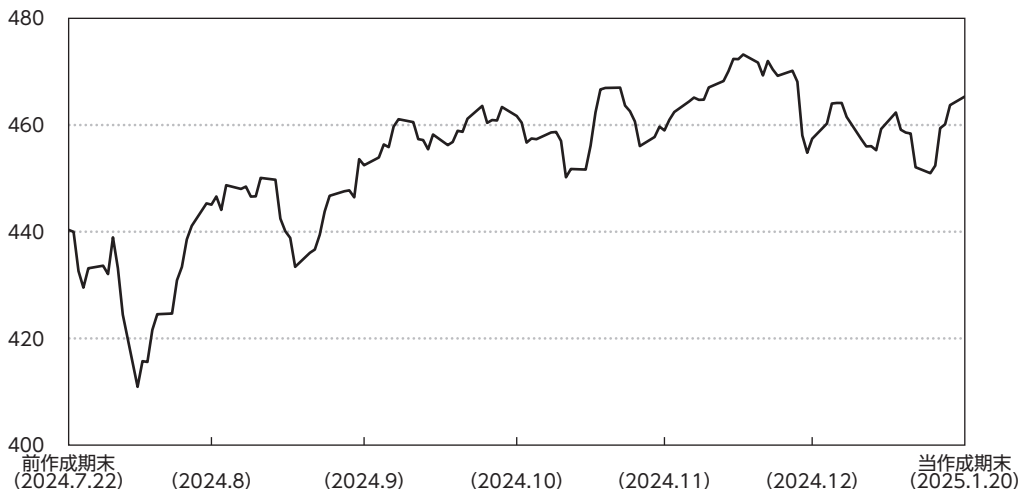
（注5）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。

（注6）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注7）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 株式市況

【MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）の推移】



(注) FactSetのデータを使用しています。

株式市場は当作成期を通じてみると上昇しました。

当作成期初以降、米景気の先行き懸念の高まりや日銀の利上げ実施と植田日銀総裁の金融引き締めに積極的な姿勢を受けて、世界の投資マネーを支えた円キャリートレードが縮小するとの見方により、市場センチメントが大きく悪化し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから株価は下落する展開となりました。しかし、欧米主要中央銀行の利下げ実施が下支えとなり、底堅い米景気から米経済のソフトランディング（軟着陸）期待が高まったことや、中国の大規模金融緩和策が好感されると反発に転じました。米大統領選ではトランプ氏の勝利を受けて、同氏が掲げる関税への懸念など政策変更の思惑が主導し、株式市場は上値が重い展開となりました。その後、欧米主要中央銀行の追加利下げの実施や生成人工知能（AI）をけん引する米半導体メーカーの好業績発表、さらにトランプ氏の政策による警戒感がいったん和らいだことなどから持ち直す動きとなりました。

## ポートフォリオ

### ■各ファンド

当作成期も外国投資信託証券への投資を通じて、日本を含む各国の株式およびリート等を実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。

### ■NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド F X・オープン・クラス

\* 現地における当作成期末の前営業日基準についての説明です。

#### <個別銘柄>

主に日本を含む各国の株式およびリート等に分散投資し、予想配当利回り、配当政策、流動性および個別企業分析・株価評価等を勘案してポートフォリオを構築しました。

当作成期末においても、配当利回りが相対的に高い銘柄を保有しています。北米とアジアに強みを持つ金融サービスグループ、テクノロジーインフラストラクチャー企業、BDC（ビジネス・デベロップメント・カンパニー）、半導体専門ICファンドリーメーカー（半導体チップの製造を専門に行う企業）、ガス・パイプライン運営などを手掛けるエネルギー・インフラ企業など、インフレ環境下で価格決定力があり、優れた経営戦略を有し、強固なビジネス基盤や内部の自助努力により、今後も高い配当が期待できるキャッシュフロー創出力に優れたものが多く、今後の利益成長も期待できバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）も魅力的な水準にあると判断される企業を中心に上位に保有しています。

#### <国・地域別配分>

当作成期末では組入比率の高い順にアメリカ（33.5%）、台湾（12.5%）、カナダ（7.5%）としています。

（注1）国、地域はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

（注2）比率は対組入株式等評価額比です。

#### <業種配分>

当作成期末では、ビジネス環境の改善に加えて事業の選択と集中で安定した成長が期待できるBDCや保険などの「金融」、AIを主軸とした産業革命期待やデジタル社会が進む中で強い需要が継続しているクラウド・データセンター向けなどのエンド市場の成長を背景に堅調な需要が見込まれている半導体などの関連企業を中心とした「情報技術」、景気改善による受注改善が見込めるインフラ関連企業などの「資本財・サービス」の組入比率が高いポートフォリオとしています。

（注）業種はGICS分類（セクター）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS & PおよびMSCI Inc.に帰属します。

### ■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

## ベンチマークとの差異

### ■毎月決算型

当ファンドは、外国投資信託証券への投資を通じて、日本を含む各国の株式およびリート等を実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。このため、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

### ■年2回決算型

当ファンドは、外国投資信託証券への投資を通じて、日本を含む各国の株式およびリート等を実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。このため、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

## 分配金

### ■毎月決算型

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

### 【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第133期 2024年7月23日 ～ 2024年8月20日	第134期 2024年8月21日 ～ 2024年9月20日	第135期 2024年9月21日 ～ 2024年10月21日	第136期 2024年10月22日 ～ 2024年11月20日	第137期 2024年11月21日 ～ 2024年12月20日	第138期 2024年12月21日 ～ 2025年1月20日
当期分配金（税引前）	50円	50円	50円	50円	50円	50円
対基準価額比率	0.46%	0.47%	0.44%	0.44%	0.44%	0.43%
当期の収益	50円	50円	50円	50円	50円	50円
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	4,065円	4,066円	4,077円	4,078円	4,085円	4,094円

### ■年2回決算型

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案した結果、見送らせていただきました。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

### 【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	当期 2024年7月23日～2025年1月20日
当期分配金（税引前）	—
対基準価額比率	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	14,881円

（注1）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

# 今後の運用方針

## ■各ファンド

今後も、外国投資信託証券への投資を通じて、日本を含む各国の株式およびリート等を実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。

## ■NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド F X・オープン・クラス

世界的に不透明な政治情勢の様相が続いており、株式市場においても神経質な展開が続く中で、高配当銘柄は相対的に割安感のあるバリュエーションや利回り低下が見込まれる債券の代替としての側面などから、投資対象として比較的良好な位置にあると判断しています。当ファンドで保有している高配当銘柄は強固なビジネス基盤や内部の自助努力、今後も高い配当が期待できるキャッシュフロー創出力に優れたものが多く、バリュエーションも魅力的な水準にあると考えています。引き続き、適切な財務レバレッジ（借入金などを利用して多くの資金を事業に投下すること）により、着実にキャッシュフローを創出し配当支払いをしっかりとカバーしつつ、今後の業績・配当成長と利回りのバランスがとれた銘柄を選別していくことが重要であると考えています。

このような環境のもと、今後の運用について注目すべき視点は引き続き、先進国株式市場においては確かな経営執行能力を持つ企業への厳選投資であると考えています。一方、新興国株式市場においては魅力ある成長性とバリュエーションを持つ企業への選別投資が必要であると考えており、そのためには業績の裏付けがある個別企業の成長性や、豊富な手元流動性（すぐに支払いにあてることのできる資産）の有効活用など、企業の資本政策に対する考え方に注目すべきであると考えています。

当ファンドでは特に高配当銘柄に着目し投資銘柄を厳選しています。しかし、単純に配当利回り水準のみに注目すると、成長力が乏しく、万年割安な銘柄（株価上昇が見込めない銘柄）を選択する懸念があります。そのため、個別企業の徹底した調査・分析を実施し、企業の資本政策を見極め、配当利回りが高いだけでなく、成長性が見込め、かつ、株価の上昇が期待できる銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。

今後も個別企業とのコンタクトに力点を置き、企業の配当政策や成長戦略を把握した上で、事業の収益性と安定性のバランス、今後の利益成長も見込める企業を厳選し、投資を行う方針です。

## ■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

# ファンドデータ

## ニッセイ世界高配当株ファンド（毎月決算型）の組入資産の内容

### ■組入ファンド

	第138期末 2025年1月20日
NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド F X・オープン・クラス	98.3%
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	0.0

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

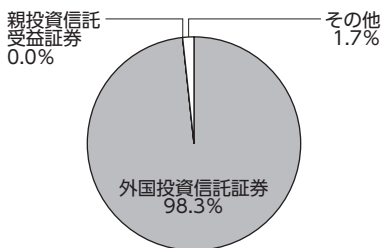
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

### ■純資産等

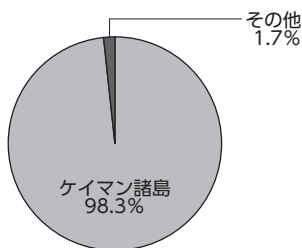
項目	第133期末 2024年8月20日	第134期末 2024年9月20日	第135期末 2024年10月21日	第136期末 2024年11月20日	第137期末 2024年12月20日	第138期末 2025年1月20日
純資産総額	5,099,386,762円	5,007,510,416円	5,280,172,848円	5,235,473,085円	5,242,156,264円	5,330,958,933円
受益権総口数	4,705,373,892口	4,698,720,773口	4,661,880,668口	4,651,835,541口	4,619,610,950口	4,613,660,512口
1万口当たり基準価額	10,837円	10,657円	11,326円	11,255円	11,348円	11,555円

(注) 当作成期間（第133期～第138期）中における追加設定元本額は150,879,323円、同解約元本額は293,879,536円です。

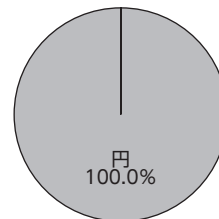
### ■資産別配分



### ■国別配分



### ■通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2025年1月20日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

## ニッセイ世界高配当株ファンド（年2回決算型）の組入資産の内容

### ■組入ファンド

	第23期末 2025年1月20日
NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド F X・オープン・クラス	98.0%
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	0.0

（注1）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

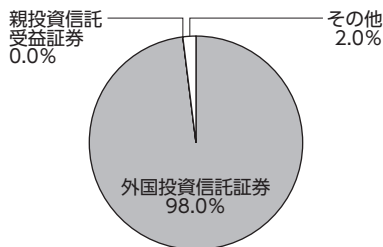
（注2）組入全ファンドを記載しています。

### ■純資産等

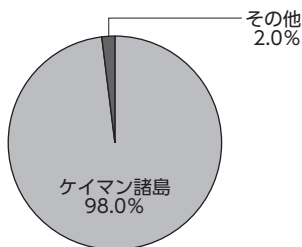
項目	第23期末 2025年1月20日
純資産総額	2,940,813,775円
受益権総口数	1,232,779,241口
1万口当たり基準価額	23,855円

（注）当期間中における追加設定元本額は21,175,864円、同解約元本額は71,723,301円です。

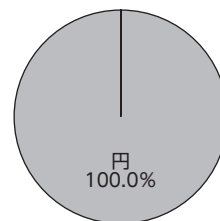
### ■資産別配分



### ■国別配分



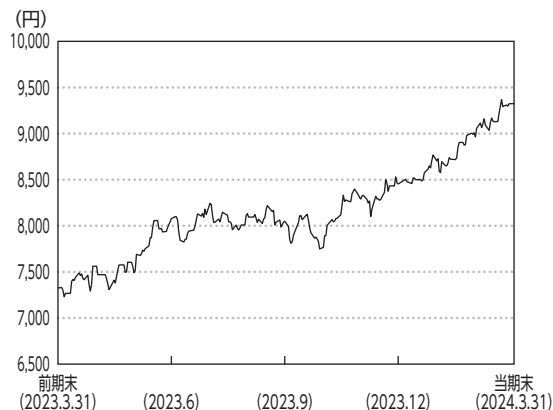
### ■通貨別配分



（注）資産別・国別・通貨別配分は、2025年1月20日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

# NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド FX・オープン・クラスの概要

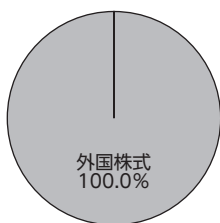
## ■ 税引前分配金再投資基準価額の推移



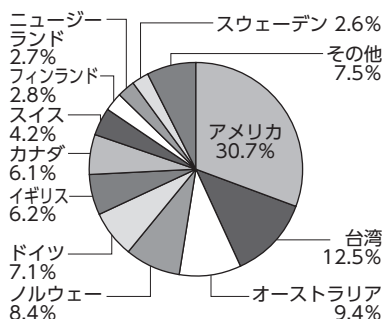
## ■ 上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
BROADCOM INC	米ドル	5.2%
MANULIFE FINANCIAL CORP	カナダ・ドル	4.9
SIEMENS AG-REG	ユーロ	4.4
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANU	台湾ドル	4.4
ARES CAPITAL CORP	米ドル	3.9
ASE TECHNOLOGY HOLDING CO	台湾ドル	3.9
WILLIAMS COS INC	米ドル	3.8
BHP GROUP LTD	オーストラリア・ドル	3.4
DNB BANK ASA	ノルウェー・クローネ	3.1
COCA-COLA CO/THE	米ドル	3.1
組入銘柄数	47	

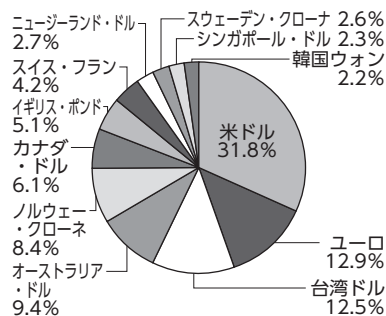
## ■ 資産別配分



## ■ 国別配分



## ■ 通貨別配分



(注1) 税引前分配金再投資基準価額の推移は、外国投資信託証券の直近の決算期のものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

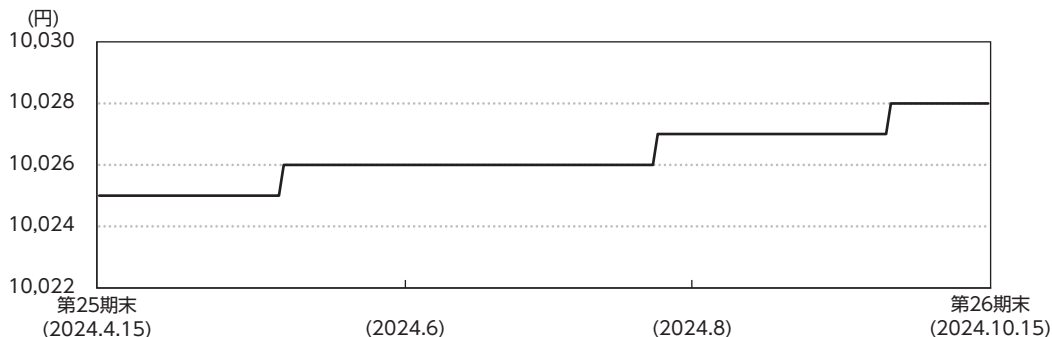
(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、外国投資信託証券決算日（2024年3月31日現在）のものであり、比率は外国投資信託証券のポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 1万口当たりの費用明細は、入手が困難であるため記載していません。

(注4) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の投資有価証券明細表をご参照下さい。

## ニッセイマネーマーケットマザーファンドの概要

### ■ 基準価額の推移



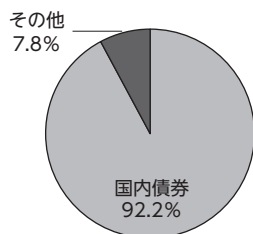
### ■ 上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
平成26年度第1回 滋賀県公募公債	円	14.6%
令和元年度第8回 神戸市公募公債（5年）	円	14.5
第146回 共同発行市場公募地方債	円	12.8
第213回 神奈川県公募公債	円	12.7
令和元年度第1回 鹿児島県公募公債（5年）	円	12.7
第69回 政保地方公共団体金融機構債券	円	6.4
第147回 共同発行市場公募地方債	円	6.3
第748回 東京都公募公債	円	6.3
第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	円	5.7
組入銘柄数	9	

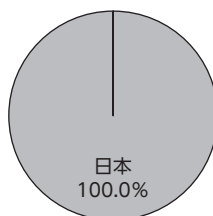
### ■ 1万口当たりの費用明細

当期（2024年4月16日～2024年10月15日）における費用はありません。

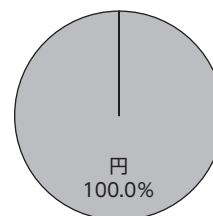
### ■ 資産別配分



### ■ 国別配分



### ■ 通貨別配分



（注1）基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

（注2）上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2024年10月15日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

（注3）全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

# ニッセイ世界高配当株ファンド（毎月決算型）

## 最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額＋ 累計分配金	NAM・グローバル・ ハイディビデンド・ エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	債券 組入比率	純資産 総額
	円	円	%	円	%	%	百万円
109期(2022年 8 月22日)	9,753	50	2.4	15,153	98.1	0.0	4,834
110期(2022年 9 月20日)	9,433	50	△2.8	14,883	97.9	0.0	4,655
111期(2022年10月20日)	9,253	50	△1.4	14,753	98.2	0.0	4,535
112期(2022年11月21日)	9,634	50	4.7	15,184	98.0	0.0	4,533
113期(2022年12月20日)	9,383	50	△2.1	14,983	97.9	0.0	4,360
114期(2023年 1 月20日)	8,987	50	△3.7	14,637	98.4	0.0	4,143
115期(2023年 2 月20日)	9,396	50	5.1	15,096	98.0	0.0	4,323
116期(2023年 3 月20日)	8,693	50	△6.9	14,443	98.0	0.0	3,995
117期(2023年 4 月20日)	9,298	50	7.5	15,098	98.0	0.0	4,249
118期(2023年 5 月22日)	9,354	50	1.1	15,204	98.0	0.0	4,291
119期(2023年 6 月20日)	9,871	50	6.1	15,771	97.3	0.0	4,675
120期(2023年 7 月20日)	9,738	50	△0.8	15,688	97.8	0.0	4,797
121期(2023年 8 月21日)	9,632	50	△0.6	15,632	97.5	0.0	4,903
122期(2023年 9 月20日)	9,804	50	2.3	15,854	98.3	0.0	5,015
123期(2023年10月20日)	9,539	50	△2.2	15,639	98.0	0.0	4,873
124期(2023年11月20日)	9,834	50	3.6	15,984	98.3	0.0	4,997
125期(2023年12月20日)	10,027	50	2.5	16,227	97.7	0.0	5,058
126期(2024年 1 月22日)	10,053	50	0.8	16,303	98.0	0.0	5,022
127期(2024年 2 月20日)	10,370	50	3.7	16,670	98.2	0.0	5,205
128期(2024年 3 月21日)	10,671	50	3.4	17,021	98.0	0.0	5,296
129期(2024年 4 月22日)	10,536	50	△0.8	16,936	98.3	0.0	5,115
130期(2024年 5 月20日)	11,248	50	7.2	17,698	98.0	0.0	5,465
131期(2024年 6 月20日)	11,489	50	2.6	17,989	98.1	0.0	5,476
132期(2024年 7 月22日)	11,446	50	0.1	17,996	98.0	0.0	5,444
133期(2024年 8 月20日)	10,837	50	△4.9	17,437	98.0	0.0	5,099
134期(2024年 9 月20日)	10,657	50	△1.2	17,307	98.0	0.0	5,007
135期(2024年10月21日)	11,326	50	6.7	18,026	98.4	0.0	5,280
136期(2024年11月20日)	11,255	50	△0.2	18,005	98.0	0.0	5,235
137期(2024年12月20日)	11,348	50	1.3	18,148	97.6	0.0	5,242
138期(2025年 1 月20日)	11,555	50	2.3	18,405	98.3	0.0	5,330

(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 「基準価額＋累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注4) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

# 当作成期中の基準価額と市況等の推移

年月日		基準価額	騰落率	NAM・グローバル・ ハイディビデンド・ エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	債券 組入比率
第 133 期	(期首) 2024年 7 月22日	円 11,446	% －	% 98.0	% 0.0
	7 月末	11,202	△2.1	98.2	0.0
	(期末) 2024年 8 月20日	10,887	△4.9	98.0	0.0
第 134 期	(期首) 2024年 8 月20日	10,837	－	98.0	0.0
	8 月末	10,840	0.0	98.0	0.0
	(期末) 2024年 9 月20日	10,707	△1.2	98.0	0.0
第 135 期	(期首) 2024年 9 月20日	10,657	－	98.0	0.0
	9 月末	10,915	2.4	97.8	0.0
	(期末) 2024年10月21日	11,376	6.7	98.4	0.0
第 136 期	(期首) 2024年10月21日	11,326	－	98.4	0.0
	10月末	11,305	△0.2	98.5	0.0
	(期末) 2024年11月20日	11,305	△0.2	98.0	0.0
第 137 期	(期首) 2024年11月20日	11,255	－	98.0	0.0
	11月末	11,069	△1.7	97.4	0.0
	(期末) 2024年12月20日	11,398	1.3	97.6	0.0
第 138 期	(期首) 2024年12月20日	11,348	－	97.6	0.0
	12月末	11,548	1.8	97.6	0.0
	(期末) 2025年 1 月20日	11,605	2.3	98.3	0.0

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

## 売買および取引の状況

2024年7月23日～2025年1月20日

## (1) 投資信託証券

	第133期～第138期			
	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	千口 2,782	千円 241,868	千口 4,380	千円 378,980

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

## (2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第133期～第138期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	千口 —	千円 —	千口 —	千円 —

(注) 当作成期における親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

## 利害関係人との取引状況等

2024年7月23日～2025年1月20日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

## 組入有価証券明細表

2025年1月20日現在

## (1) 投資信託証券

ファンド名	第132期末	第138期末		
	口数	口数	評価額	比率
NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	千口 59,037	千口 57,440	千円 5,240,262	% 98.3
合計	59,037	57,440	5,240,262	98.3

(注1) 比率は、当作成期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

## (2) 親投資信託残高

種類	第132期末	第138期末	
	口数	口数	評価額
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	千口 9	千口 9	千円 10

(注) 当作成期末におけるニッセイマネーマーケットマザーファンド全体の口数は1,962,181千口です。

投資信託財産の構成

2025年1月20日現在

項目	第138期末	
	評価額	比率
NAM・グローバル・ハイディビデンド・ エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	千円 5,240,262	% 97.6
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	127,419	2.4
投資信託財産総額	5,367,691	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

	(2024年8月20日)	(2024年9月20日)	(2024年10月21日)	(2024年11月20日)	(2024年12月20日)	(2025年1月20日) 現在
項目	第133期末	第134期末	第135期末	第136期末	第137期末	第138期末
<b>(A) 資産</b>	<b>5,128,086,649円</b>	<b>5,036,286,501円</b>	<b>5,338,559,198円</b>	<b>5,265,449,691円</b>	<b>5,278,893,387円</b>	<b>5,367,691,674円</b>
コール・ローン等	103,701,506	126,628,004	143,768,160	133,480,344	133,883,784	127,419,022
NAM・グローバル・ ハイディビデンド・ エクイティ・ファンド FX・ オープン・クラス(評価額)	4,997,685,133	4,909,648,487	5,194,781,027	5,131,959,335	5,115,909,589	5,240,262,635
ニッセイマネーマーケット マザーファンド(評価額)	10,010	10,010	10,011	10,012	10,014	10,017
未 収 入 金	26,690,000	—	—	—	29,090,000	—
<b>(B) 負債</b>	<b>28,699,887</b>	<b>28,776,085</b>	<b>58,386,350</b>	<b>29,976,606</b>	<b>36,737,123</b>	<b>36,732,741</b>
未払収益分配金	23,526,869	23,493,603	23,309,403	23,259,177	23,098,054	23,068,302
未 払 解 約 金	130,919	—	29,595,466	1,336,267	8,299,381	8,049,316
未 払 信 託 報 酬	5,019,286	5,258,282	5,456,848	5,357,188	5,315,788	5,590,251
その他未払費用	22,813	24,200	24,633	23,974	23,900	24,872
<b>(C) 純資産総額(A－B)</b>	<b>5,099,386,762</b>	<b>5,007,510,416</b>	<b>5,280,172,848</b>	<b>5,235,473,085</b>	<b>5,242,156,264</b>	<b>5,330,958,933</b>
元 本	4,705,373,892	4,698,720,773	4,661,880,668	4,651,835,541	4,619,610,950	4,613,660,512
次期繰越損益金	394,012,870	308,789,643	618,292,180	583,637,544	622,545,314	717,298,421
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>4,705,373,892口</b>	<b>4,698,720,773口</b>	<b>4,661,880,668口</b>	<b>4,651,835,541口</b>	<b>4,619,610,950口</b>	<b>4,613,660,512口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	10,837円	10,657円	11,326円	11,255円	11,348円	11,555円

(注) 当作成期首元本額 4,756,660,725円  
 当作成期中追加設定元本額 150,879,323円  
 当作成期中一部解約元本額 293,879,536円

## 損益の状況

	(第133期 第134期 第135期)	2024年7月23日～2024年8月20日) 2024年8月21日～2024年9月20日) 2024年9月21日～2024年10月21日)	(第136期 第137期 第138期)	2024年10月22日～2024年11月20日) 2024年11月21日～2024年12月20日) 2024年12月21日～2025年1月20日)		
項目	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期	第138期
(A) 配 当 等 収 益	29,211,587円	29,247,320円	28,476,717円	29,036,630円	28,732,088円	28,547,693円
受 取 配 当 金	29,198,538	29,229,648	28,453,769	29,022,205	28,713,107	28,525,161
受 取 利 息	13,049	17,672	22,948	14,425	18,981	22,532
(B) 有価証券売買損益	△ 286,682,864	△ 85,126,154	307,319,078	△ 33,718,143	43,153,088	95,672,438
売 買 益	3,716,376	241,680	314,949,999	60,229	43,364,299	95,791,604
売 買 損	△ 290,399,240	△ 85,367,834	△ 7,630,921	△ 33,778,372	△ 211,211	△ 119,166
(C) 信 託 報 酬 等	△ 5,042,099	△ 5,282,482	△ 5,481,481	△ 5,381,162	△ 5,339,688	△ 5,615,123
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 262,513,376	△ 61,161,316	330,314,314	△ 10,062,675	66,545,488	118,605,008
(E) 前期繰越損益金	732,691,875	445,766,492	350,338,628	655,558,327	614,003,471	656,166,184
(分配準備積立金)	( 1,119,560,315)	( 1,117,983,007)	( 1,085,087,698)	( 1,086,830,534)	( 1,072,841,389)	( 1,074,237,876)
(繰越欠損金)	(△ 386,868,440)	(△ 672,216,515)	(△ 734,749,070)	(△ 431,272,207)	(△ 458,837,918)	(△ 418,071,692)
(F) 追加信託差損益金*	△ 52,638,760	△ 52,321,930	△ 39,051,359	△ 38,598,931	△ 34,905,591	△ 34,404,469
(配当等相当額)	( 792,623,451)	( 792,139,690)	( 811,015,306)	( 809,880,146)	( 811,124,975)	( 810,797,398)
(売買損益相当額)	(△ 845,262,211)	(△ 844,461,620)	(△ 850,066,665)	(△ 848,479,077)	(△ 846,030,566)	(△ 845,201,867)
(G) 合 計(D+E+F)	417,539,739	332,283,246	641,601,583	606,896,721	645,643,368	740,366,723
(H) 収 益 分 配 金	△ 23,526,869	△ 23,493,603	△ 23,309,403	△ 23,259,177	△ 23,098,054	△ 23,068,302
次期繰越損益金(G+H)	394,012,870	308,789,643	618,292,180	583,637,544	622,545,314	717,298,421
追加信託差損益金	△ 52,638,760	△ 52,321,930	△ 39,051,359	△ 38,598,931	△ 34,905,591	△ 34,404,469
(配当等相当額)	( 792,623,451)	( 792,139,690)	( 811,015,306)	( 809,880,146)	( 811,124,975)	( 810,797,398)
(売買損益相当額)	(△ 845,262,211)	(△ 844,461,620)	(△ 850,066,665)	(△ 848,479,077)	(△ 846,030,566)	(△ 845,201,867)
分配準備積立金	1,120,202,934	1,118,454,242	1,089,790,182	1,087,226,825	1,076,341,150	1,078,426,912
繰越欠損金	△ 673,551,304	△ 757,342,669	△ 432,446,643	△ 464,990,350	△ 418,890,245	△ 326,724,022

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金\*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

## 分配金の計算過程

項目	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期	第138期
(a) 経費控除後の配当等収益	24,169,488円	23,964,838円	28,011,887円	23,655,468円	26,597,815円	27,257,338円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	792,623,451円	792,139,690円	811,015,306円	809,880,146円	811,124,975円	810,797,398円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	1,119,560,315円	1,117,983,007円	1,085,087,698円	1,086,830,534円	1,072,841,389円	1,074,237,876円
(e) 分配対象額(a + b + c + d)	1,936,353,254円	1,934,087,535円	1,924,114,891円	1,920,366,148円	1,910,564,179円	1,912,292,612円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	4,115.20円	4,116.20円	4,127.34円	4,128.19円	4,135.77円	4,144.85円
(g) 分配金	23,526,869円	23,493,603円	23,309,403円	23,259,177円	23,098,054円	23,068,302円
(h) 分配金(1万口当たり)	50円	50円	50円	50円	50円	50円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額+ 累計分配金	NAM・グローバル・ ハイディビデンド・ エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	債券 組入比率	純資産 総額
	円	円	%	円	%	%	百万円
19期（2023年1月20日）	16,467	0	△ 3.1	16,467	98.0	0.0	2,287
20期（2023年7月20日）	18,439	0	12.0	18,439	98.5	0.0	2,429
21期（2024年1月22日）	19,625	0	6.4	19,625	98.0	0.0	2,601
22期（2024年7月22日）	22,973	0	17.1	22,973	98.4	0.0	2,948
23期（2025年1月20日）	23,855	0	3.8	23,855	98.0	0.0	2,940

(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

## 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	NAM・グローバル・ ハイディビデンド・ エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	債券 組入比率
	円	%	%	%
(期首) 2024年7月22日	22,973	—	98.4	0.0
7月末	22,482	△2.1	98.0	0.0
8月末	21,875	△4.8	98.1	0.0
9月末	22,136	△3.6	98.4	0.0
10月末	23,033	0.3	98.3	0.0
11月末	22,649	△1.4	98.6	0.0
12月末	23,739	3.3	98.3	0.0
(期末) 2025年1月20日	23,855	3.8	98.0	0.0

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

## 売買および取引の状況

2024年7月23日～2025年1月20日

## (1) 投資信託証券

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
NAM・グローバル・ハイディビデンド・ エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	千口 1,484	千円 129,821	千口 2,005	千円 177,990

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

## (2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	千口 —	千円 —	千口 —	千円 —

(注) 当期における親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

## 利害関係人との取引状況等

2024年7月23日～2025年1月20日

当期における利害関係人との取引はありません。

## 組入有価証券明細表

2025年1月20日現在

## (1) 投資信託証券

ファンド名	期首(前期末)	当期末		
	口数	口数	評価額	比率
NAM・グローバル・ハイディビデンド・ エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	千口 32,119	千口 31,599	千円 2,882,828	% 98.0
合計	32,119	31,599	2,882,828	98.0

(注1) 比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

## (2) 親投資信託残高

種類	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	千口 9	千口 9	千円 10

(注) 当期末におけるニッセイマネーマーケットマザーファンド全体の口数は1,962,181千口です。

## 投資信託財産の構成

2025年1月20日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
NAM・グローバル・ハイディビデンド・ エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス	千円 2,882,828	% 96.1
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	117,176	3.9
投資信託財産総額	3,000,015	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年1月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	3,000,015,143円
コール・ローン等	95,106,972
N A M・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド FX・オープン・クラス(評価額)	2,882,828,154
ニッセイマネーマーケット マザーファンド(評価額)	10,017
未収入金	22,070,000
(B) 負債	59,201,368
未払金	34,510,000
未払解約金	7,099,699
未払信託報酬	17,496,641
その他未払費用	95,028
(C) 純資産総額(A-B)	2,940,813,775
元本	1,232,779,241
次期繰越損益金	1,708,034,534
(D) 受益権総口数	1,232,779,241口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,855円
(注) 期首元本額	1,283,326,678円
期中追加設定元本額	21,175,864円
期中一部解約元本額	71,723,301円

## 損益の状況

当期（2024年7月23日～2025年1月20日）

項目	当期
(A) 配当等収益	93,025,557円
受取配当金	92,968,836
受取利息	56,721
(B) 有価証券売買損益	33,141,473
売買益	36,048,476
売買損	△ 2,907,003
(C) 信託報酬等	△ 17,591,669
(D) 当期損益金(A+B+C)	108,575,361
(E) 前期繰越損益金 (分配準備積立金)	1,355,682,240 ( 1,409,369,767)
(繰越欠損金)	(△ 53,687,527)
(F) 追加信託差損益金*	243,776,933
(配当等相当額)	( 345,146,301)
(売買損益相当額)	(△ 101,369,368)
(G) 合計(D+E+F)	1,708,034,534
次期繰越損益金(G)	1,708,034,534
追加信託差損益金	243,776,933
(配当等相当額)	( 345,146,301)
(売買損益相当額)	(△ 101,369,368)
分配準備積立金	1,489,424,986
繰越欠損金	△ 25,167,385

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金\*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

## 分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	80,055,219円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	345,146,301円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	1,409,369,767円
(e) 分配対象額(a+b+c+d)	1,834,571,287円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	14,881.59円
(g) 分配金	0円
(h) 分配金(1万口当たり)	0円

# 各ファンドの概要

				毎月決算型	年2回決算型
商	品	分	類	追加型投信／内外／資産複合	
信	託	期	間	2013年7月23日～2028年7月20日	
運	用	方	針	外国投資信託証券への投資を通じて、日本を含む各国の株式およびリート（不動産投資信託）等を実質的な主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。	
主要運用対象	ニッセイ世界高配当株ファンド			「NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド F X・オープン・クラス」および「ニッセイマネーマーケットマザーファンド」	
	NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド F X・オープン・クラス			日本を含む各国の株式およびリート等	
	ニッセイマネーマーケットマザーファンド			円建ての短期公社債および短期金融商品	
運	用	方	法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。	
分	配	方	針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、委託会社が基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、信託財産の成長に資することを目的に、委託会社が基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。

以下は、「NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド F X・オープン・クラス」および「NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド カレンシー・セレクト・クラス」（ケイマン籍外国投資信託証券）の2024年3月31日現在の財務諸表のうち、同ファンドにかかる部分を、委託会社において抜粋し、その原文を翻訳したものです。

同ファンドの財務諸表は、現地の諸法規に準拠して作成されており、独立監査人の監査を受けております。なお、「投資有価証券明細表」については、独立監査人の監査を受けておりません。

# (1) 損益計算書（2023年4月1日～2024年3月31日）

＜NAM・グローバル・ハイディビデンド・エクイティ・ファンド F X・オープン・クラス  
／カレンシー・セレクト・クラス＞

	(円)
<b>収益</b>	
配当金	382,924,604
受取利息	19,432,087
外国為替取引益（損）	96,051,447
有価証券取引益（損）（評価損益を含む）	1,586,841,903
収益（損失）合計	2,085,250,041
<b>費用</b>	
管理事務代行報酬	7,167,543
管理報酬	38,704,995
年次規制手数料	1,085,645
名義書換代行報酬	4,177,239
信託報酬	2,488,883
監査報酬	7,240,693
外部専門家支払報酬	3,445,694
受託者報酬	2,986,423
取引費用	5,605,921
サービス手数料	539,154
費用合計	73,442,190
税引前利益（損失）	2,011,807,851
源泉税	(80,296,237)
運用による買戻可能参加受益証券保有者に帰属する純資産の純増（減）（受益者に対する分配前）	1,931,511,614
受益者に対する分配	(774,421,809)
運用による買戻可能参加受益証券保有者に帰属する純資産の純増（減）	1,157,089,805

(2) 投資有価証券明細表 (2024年3月31日現在)  
NAM GLOBAL HIGH DIVIDEND EQUITY FUND

Description	Holding / Shares	Issue/ Settle Curr	Market Value (Base)
BROADCOM INC	1,958.0000	U S D	392,788,373.00
MANULIFE FINANCIAL CORP	98,835.0000	C A D	373,961,307.00
SIEMENS AG-REG	11,712.0000	E U R	338,763,570.00
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANU	93,000.0000	T W D	338,204,208.00
ARES CAPITAL CORP	93,681.0000	U S D	295,207,873.00
ASE TECHNOLOGY HOLDING CO	402,000.0000	T W D	294,664,264.00
WILLIAMS COS INC	49,310.0000	U S D	290,844,665.00
BHP GROUP LTD	59,179.0000	A U D	258,674,401.00
DNB BANK ASA	79,453.0000	N O K	238,422,180.00
COCA-COLA CO/THE	25,352.0000	U S D	234,756,374.00
INTL BUSINESS MACHINES CO	8,103.0000	U S D	234,198,408.00
NATIONAL GRID PLC	109,653.0000	G B P	223,499,231.00
EOG RESOURCES INC	11,490.0000	U S D	222,322,022.00
SPARK NEW ZEALAND LTD	475,802.0000	N Z D	205,250,455.00
VOLVO AB-B SHS	47,510.0000	S E K	195,080,763.00
SWISS RE AG	9,329.0000	C H F	181,767,358.00
DBS GROUP HOLDINGS LTD	43,700.0000	S G D	176,574,072.00
ATEA ASA	92,110.0000	N O K	166,792,846.00
RIO TINTO PLC	16,997.0000	G B P	163,047,704.00
VEIDEKKE ASA	94,781.0000	N O K	156,026,813.00
TietoEVRY OYJ	45,170.0000	E U R	144,783,213.00
MEDIATEK INC	26,000.0000	T W D	142,626,773.00
NOVARTIS AG-REG	9,489.0000	C H F	139,313,381.00
WOODSIDE ENERGY GROUP LTD	43,825.0000	A U D	131,976,945.00
MERCEDES-BENZ GROUP AG	10,630.0000	E U R	128,244,573.00
PFIZER INC	30,038.0000	U S D	126,162,328.00
CHEVRON CORP	5,096.0000	U S D	121,665,361.00
KONINKLIJKE PHILIPS NV	39,215.0000	E U R	119,260,263.00
RURAL FUNDS GROUP	550,029.0000	A U D	113,503,220.00
HYUNDAI MOTOR CO	4,249.0000	K R W	113,208,088.00
DOW INC	12,693.0000	U S D	111,291,886.00
REALTEK SEMICONDUCTOR COR	41,000.0000	T W D	107,996,274.00
IBERDROLA SA	55,948.0000	E U R	105,119,689.00
APA GROUP	119,938.0000	A U D	99,593,067.00
CME GROUP INC	2,974.0000	U S D	96,908,197.00
ROYAL BANK OF CANADA	5,746.0000	C A D	87,799,857.00
AMCOR PLC	57,727.0000	U S D	83,091,232.00
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	5,799.0000	U S D	80,415,375.00
EQUINOR ASA	20,077.0000	N O K	80,217,251.00
DHL GROUP	11,641.0000	E U R	75,948,107.00
VERIZON COMMUNICATIONS IN	11,870.0000	U S D	75,384,471.00
ELISA OYJ	10,227.0000	E U R	69,121,682.00
SIMPLO TECHNOLOGY CO LTD	32,000.0000	T W D	68,324,656.00
NINE ENTERTAINMENT CO HOL	402,771.0000	A U D	68,003,398.00
NEWELL BRANDS INC	45,494.0000	U S D	55,292,390.00
SHINHAN FINANCIAL GROUP L	10,333.0000	K R W	54,829,061.00
SUPER RETAIL GROUP LTD	26,389.0000	A U D	41,949,338.00

# ニッセイマネーマーケット マザーファンド

## 運用報告書

第 26 期

(計算期間：2024年4月16日～2024年10月15日)

### 運用方針

- ① 円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。
- ② 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

### 主要運用 対象

円建ての短期公社債および短期金融商品

### 運用方法

以下の様な投資制限のもと運用を行います。  
・ 外貨建資産への投資は行いません。



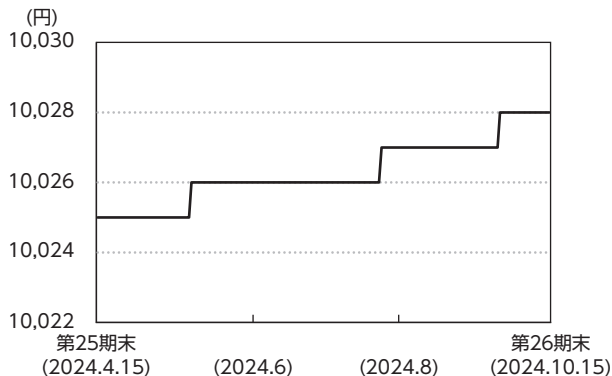
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

## 運用経過

2024年4月16日～2024年10月15日

### 基準価額等の推移



#### ■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・前期末以降、利子等収益等が積み上がったこと

(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

### ポートフォリオ

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

### ベンチマークとの差異

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざして運用を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

## 今後の運用方針

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

今後も引き続き、安定した収益確保のため、短期証券を中心に投資していく方針です。

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中	債券 組入比率	純資産 総額
		騰落率		
	円	%	%	百万円
22期 (2022年10月17日)	10,029	0.0	79.4	50
23期 (2023年 4 月17日)	10,027	△0.0	89.9	706
24期 (2023年10月16日)	10,025	△0.0	82.1	720
25期 (2024年 4 月15日)	10,025	0.0	83.1	1,391
26期 (2024年10月15日)	10,028	0.0	92.2	1,375

## 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券 組入比率
	円	%	%
(期首)2024年 4 月15日	10,025	—	83.1
4 月末	10,025	0.0	83.3
5 月末	10,026	0.0	83.5
6 月末	10,026	0.0	85.3
7 月末	10,026	0.0	86.0
8 月末	10,027	0.0	85.8
9 月末	10,028	0.0	86.1
(期末)2024年10月15日	10,028	0.0	92.2

(注) 騰落率は期首比です。

## 1 万口当たりの費用明細

2024年4月16日～2024年10月15日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料	－円	－％	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	－	－	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
合計	－	－	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（10,026円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

## 売買および取引の状況

2024年4月16日～2024年10月15日

## 公社債

		買付額	売付額
国内		千円	千円
	地方債証券	349,940	－
	特殊債券	－	(156,000)
			( 82,000)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

## 主要な売買銘柄

2024年4月16日～2024年10月15日

## 公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
第146回 共同発行市場公募地方債	175,623	－	－
第147回 共同発行市場公募地方債	87,200		
第748回 東京都公募公債	87,117		

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

## 組入有価証券明細表

2024年10月15日現在

## 国内（邦貨建）公社債

区分	額面金額	評価額	組入比率	当期末 うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	1,099,000 (1,099,000)	1,100,147 (1,100,147)	80.0 (80.0)	—	—	—	80.0 (80.0)
特殊債券 (除く金融債券)	167,000 ( 167,000)	167,152 ( 167,152)	12.2 (12.2)	—	—	—	12.2 (12.2)
合計	1,266,000 (1,266,000)	1,267,299 (1,267,299)	92.2 (92.2)	—	—	—	92.2 (92.2)

(注1) 評価については、原則として証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。ただし、残存期間1年以内の公社債については、償却原価法により評価しています。以下同じです。

(注2) ( )内は非上場債であり、上段の数字の内訳です。

(注3) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

## (国内公社債の内訳)

債券種別	銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額
		%		千円	千円
地方債証券	第748回 東京都公募公債	0.4560	2025/ 9 /19	87,000	87,112
	第213回 神奈川県公募公債	0.5340	2025/ 3 /19	175,000	175,319
	第146回 共同発行市場公募地方債	0.5530	2025/ 5 /23	175,000	175,406
	第147回 共同発行市場公募地方債	0.5480	2025/ 6 /25	87,000	87,186
	平成26年度第1回 滋賀県公募公債	0.4950	2024/11/28	200,000	200,121
	令和元年度第8回 神戸市公募公債(5年)	0.0010	2024/10/25	200,000	200,000
	令和元年度第1回 鹿児島県公募公債(5年)	0.0010	2024/10/31	175,000	175,000
	小計	—	—	—	1,100,147
特殊債券 (除く金融債券)	第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.4950	2024/11/29	79,000	79,047
	第69回 政保地方公共団体金融機構債券	0.4140	2025/ 2 /17	88,000	88,104
	小計	—	—	—	167,152
	合計	—	—	—	1,267,299

## 投資信託財産の構成

2024年10月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	1,267,299	92.1
コール・ローン等、その他	109,288	7.9
投資信託財産総額	1,376,587	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

# ニッセイマネーマーケットマザーファンド

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項目	当期末
(A)資産	1,376,587,399円
コール・ローン等	108,477,511
公社債(評価額)	1,267,299,290
未収利息	721,187
前払費用	89,411
(B)負債	1,427,770
未払解約金	1,427,770
(C)純資産総額(A-B)	1,375,159,629
元本	1,371,321,507
次期繰越損益金	3,838,122
(D)受益権総口数	1,371,321,507口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,028円

(注1)	期首元本額	1,388,192,825円
	期中追加設定元本額	143,291,136円
	期中一部解約元本額	160,162,454円
(注2)	当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。	
	ニッセイグローバル高配当株式プラス(毎月決算型)	10,000円
	ニッセイマネーマーケットファンド(適格機関投資家限定)	49,936,464円
	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	9,994円
	ニッセイアメリカ高配当株式ファンド(毎月決算型)	9,984円
	ニッセイアメリカ高配当株式ファンド(年2回決算型)	9,984円
	ニッセイ世界高配当株式ファンド(毎月決算型)	9,984円
	ニッセイ世界高配当株式ファンド(年2回決算型)	9,984円
	J P X日経400アクティブ・オープン米ドル投資型	9,976円
	J P X日経400アクティブ・プレミアム・オープン(毎月決算型)	9,976円
	ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(毎月決算型)	9,974円
	ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(年2回決算型)	9,974円
	ニッセイ/MF S外国株低ボラティリティ運用ファンド	9,967円
	ニッセイA I 関連株式ファンド(為替ヘッジあり)	9,967円
	ニッセイA I 関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	9,967円
	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(資産成長型)	9,968円
	D Cニッセイターゲットデットファンド2025	1,320,986,105円
	ニッセイ/コムジスト新興国成長株式ファンド(資産成長型)	9,969円
	ニッセイ/コムジスト新興国成長株式ファンド(年2回決算型)	9,969円
	ニッセイA I 関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,969円
	ニッセイA I 関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,969円
	ニッセイ/T C W債券戦略ファンド(3ヵ月決算型・為替ヘッジあり)	9,969円
	ニッセイ/T C W債券戦略ファンド(3ヵ月決算型・為替ヘッジなし)	9,969円
	ニッセイ/T C W債券戦略ファンド(資産成長型・為替ヘッジあり)	9,969円
	ニッセイ/T C W債券戦略ファンド(資産成長型・為替ヘッジなし)	9,969円
	ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,970円
	ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,970円
	ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジあり)	9,970円
	ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジなし)	9,970円
	グローバル・ディスラプター成長株式ファンド(予想分配金提示型)	9,972円
	グローバル・ディスラプター成長株式ファンド(資産成長型)	9,972円
	ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(予想分配金提示型)	9,972円
	ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(資産成長型)	9,972円
	原定追加型・横上優選家財付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド(為替ヘッジあり)	9,973円
	ニッセイ/シュローダー好利回りCBファンド2023-02(為替ヘッジあり・原定追加型)	9,974円
	原定追加型・横上優選家財付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド2023-07(為替ヘッジあり)	9,975円
	原定追加型・横上優選家財付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド2023-07(為替ヘッジなし)	9,975円
	ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(資産成長型)	9,975円
	ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(毎月決算型)	9,975円
	ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジあり)	9,968円
	ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジなし)	9,968円
	ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,968円
	ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,968円

## 損益の状況

当期(2024年4月16日～2024年10月15日)

項目	当期
(A)配当等収益	2,180,665円
受取利息	2,180,665
(B)有価証券売買損益	△1,789,977
売却損益	△1,789,977
(C)当期損益金(A+B)	390,688
(D)前期繰越損益金	3,489,065
(E)追加信託差損益金	377,348
(F)解約差損益金	△418,979
(G)合計(C+D+E+F)	3,838,122
次期繰越損益金(G)	3,838,122

- (注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。
- (注2) (E)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。
- (注3) (F)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。